2 2003年度九電グループ環境活動計画

2003年度環境活動の概要

九電グループでは,2003年3月までにグループ環境経営推進部会での審議,グループ経営協議会での承認を得て,2003年度の九電グループ環境活動計画を策定しました。

2003年度の九電グループ環境活動計画は,九電グループの環境方針に基づき,「グループにおける環境経営の推進」,「循環型社会形成への取り組み」,「地域社会と協調した環境活動の展開」,「環境情報の積極的公開」の4つを柱とし,具体的な活動内容を定めています。

特にリサイクルの推進では,九電グループ会社の九州環境マネジメント㈱,㈱ジェイ・リライツをグループ一体となって活用し,機密文書,使用済み蛍光管のリサイクルを推進していきます。

グループにおける環境経営の推進

法関連規制の遵守：法規制等に基づく,環境負荷物質の適切な運用・管理
環境目標管理の充実：自主目標の設定・拡大と目標達成率の向上
統一目標の設定と目標達成に向けた取り組み
環境管理体制の構築：各社での環境管理システムの構築
環境活動に係る行動指針の整備
環境会計制度の導入

循環型社会形成への取り組み

リサイクルの推進：機密文書,使用済み蛍光管のリサイクルへの取り組みの更なる推進
古紙リサイクル率,再生紙使用率,産業廃棄物リサイクル率の向上を推進
グリーン調達の推進：コスト同等品の汎用品の原則購入
汎用品以外についても,各社の実状に合う範囲でグリーン調達を拡大
新規事業の展開：各社経営資源を活用した環境関連新規事業の発掘

地域社会と協調した環境活動の展開

「九州ふるさとの森づくり」植林活動への参加
環境教育の実施：環境経営,環境活動に関する合同研修会の実施
環境関係の講演会開催
環境活動先進モデル企業の見学会実施

環境情報の積極的公開

グループ間環境情報の共有化：EMS標準手順や環境活動好事例の共有化
グループにおける環境活動の更なる情報公開：環境アクションレポート,各種イベント,双方向ネットワークを活用し,積極的に情報を公開

環境目標達成への取り組み

九電グループでは,2002年度からオフィス使用電力量等の環境負荷に関するデータ及び古紙リサイクル率等のリサイクルに関するデータの集約を始めました。

2003年度にはこれらのデータの中から,九電グループ全体で取り組む統一目標を設定し,環境負荷削減に努めていきます。

今後,更に統一目標の拡大に向けて,データの把握や,各社の自主目標設定及びその達成に取り組んでいきます。

■ 九電グループにおける統一目標（2003年度）

項目【目標】	取り組み内容
特定フロン排出量 【排出量ゼロ】	・機器更新時には規制対象フロン未使用機器への代替化 ・点検補修時には確実に回収を実施
SF_6ガス回収率 【97%以上】	・機器点検時のSF_6ガス回収装置使用の徹底
オフィス電力使用量 【前年度比1%削減】	・2002年度実績を基準として,毎年度▲1% ・2005年度までに2002年度の▲3%
古紙リサイクル率 【100%】	・古紙の分別収集を行い,全量のリサイクル処理を実施
コピー用紙再生紙使用率 【再生紙使用率100%】	・グリーン調達により,再生紙の100%使用を推進
トイレットペーパー再生紙使用率 【再生紙使用率100%】	・グリーン調達により,再生紙の100%使用を推進